

福

通信

かつらぎ町
生活支援コーディネーター

回覧

2025年
春号
Vol. 11

近所同士のつながり・みまもり・助け合い

中飯降の方々とお話をしていると「近所の人たちと…」と声が次々と出てきます。

どんな“つながり”があるのか、3名の方々に話を伺いました。

地域の誇りや地域の活動、地域の暮らしから“中飯降”を特集します！！

聴きました!! -中飯降地区の自慢の場所-



農大からの景色



中飯降駅



中飯降遺跡

ずっと続くつどいの場 -中飯降ひまわりの会-

中飯降児童館を拠点にほぼ月2回活動している、いきいきサロンです。

20年以上活動が続いている、中飯降地区の方々にとっては馴染み深い、地域のつどいです。

「ひまわりの会がいちばん楽しい！どの予定よりも優先！」

スタートの合図は「いくちゃんの脳トレ体操」。楽しいトークとオリジナル体操で心も身体も温まります。

おりがみやお誕生日会、ゴキブリだんごづくり、お食事など楽しい企画がいっぱい。

その中でも、湯川さんが中心に企画している「季節のおりがみ」はひまわりの会の定番です！

中谷郁子さん(いくちゃん) (写真左)

私自身、歌が好きなので、みんなが知っている童謡などに合わせて体操を考えています。
簡単なものばかりじゃなく少しだけ難しいことも取り入れるのがポイント！
実は、寝る前やトイレのときに考えています(笑)



湯川眞喜子さん(写真右)

おりがみで季節を感じられる工夫をしています。
3月はひなまつり 4月はチューリップです。
みんなが一生懸命作ってくれることが、私自身の励みになります。
私も寝る前によく考えています(笑)



『ご近所女子会を楽しんでいます』

つながり

半田さんの毎日は充実しています。近所の仲良し女子たちの存在です。

おかずをお裾分けしあうのは日常的なコト。

「お茶飲んでおしゃべり」「車でお出かけ」が恒例で、
近所に信頼している友人がいることの楽しみ

をお話してくださいました。



3名はサロン仲間

『1日1回は近所の人と出会います』

みまもり

藤本さんは、近所の人と1日1回必ず出会います。

お互い数日出会わないと“心配になってしまう人同士”です。ひとり暮らしの藤本さんは、困りごとがあれば相談もするそうで、近所の人が心強い存在であると話してくれました。

『嬉しいし、ありがたい』

岡本さんは、ある日外出先から帰宅が遅くなったことがあり、近所の人から自宅に電気が点いていないことを心配してくれたことが心に残っていると話してくれます。

特に気にかけてくれるのは、若い世代のご近所さんで、「ねえーちゃん」「にーちゃん」と呼び合い
気軽な関係が生まれています。

岡本さんが骨折した時、荒らしてしまっていた家庭菜園の草刈りを助けてくれたことも…。

「ご近所さんの存在が嬉しいし、ありがたいです」と穏やかな思いやりを話してくれました。

助け合い

～地域の“あったらいいな”が中飯降に広がっています～

【発行】社会福祉法人 かつらぎ町社会福祉協議会 地域係
住所:和歌山県伊都郡かつらぎ町丁ノ町2338-2
電話:0736-22-4311



ホームページ



Facebook



Instagram

発行:2025年5月